



ジュニア司書養成講座報告

図書館では児童生徒が司書として知識や技術を学び、図書館業務を経験することを通して、読書活動推進の担い手を育成し、読書の普及と図書館及び移動図書館の利用促進を図りたいとの思いからジュニア司書養成講座を開講しました。この夏、ジュニア司書をめざす12名の受講生の様子をご報告します。

第3回8/3(木) 専門研修1 ～レファレンスってなあに～

※レファレンスとは利用者が必要とする情報を効率よく入手できるように図書館員が援助するサービスです。

■専門研修1では、図書館業務において外すことのできない仕事の一つである「レファレンスサービス」について学びました。

講義では実際のレファレンスブックを手に取り、それぞれの特色やどんな場面で使えるかについて例題を交えながら学びました。

■講義の後半は二人一組になって実際にレファレンスを回答する実習を行いました。はじめての演習に戸惑いながらも、二人で協力して講師の出す例題に取り組みました。

前半の講義で、それぞれのレファレンスブックの特徴を理解した受講生は回答に必要なレファレンスブックにスムーズとどり着くことができました。



例)【馬頭琴とはどんな楽器か？ また、馬頭琴が出てくる絵本を読みたい】

例)【“ぼたもち”と“おはぎ”の違いについて知りたい】

例)【落花生音頭の歌詞を知りたい。どんな曲か知りたい。】

例)【次に日本で見られる皆既日食はいつか？最大で何分皆既状態が続くか知りたい。】

例)【リオオリンピックで活躍した卓球選手が書いた本を探している】

例)【千葉県匝瑳市に四月一日さんはいるか？】